

## 2025年春（予定）山陰本線のICOCAエリアを拡大します！

山陰エリアにおいては、2016年に山陰本線出雲市駅～伯耆大山駅間、伯備線根雨駅・生山駅に地上型IC改札機を導入、2019年に境線全線に車載型IC改札機を導入し、多くのお客様にIC乗車券をご利用いただいております。この度、山陰本線鳥取駅～倉吉駅間に新たにIC改札機を設置し、山陰本線のICOCAエリアの拡大を図ります。

### 1 新たにICOCAがご利用できるエリア

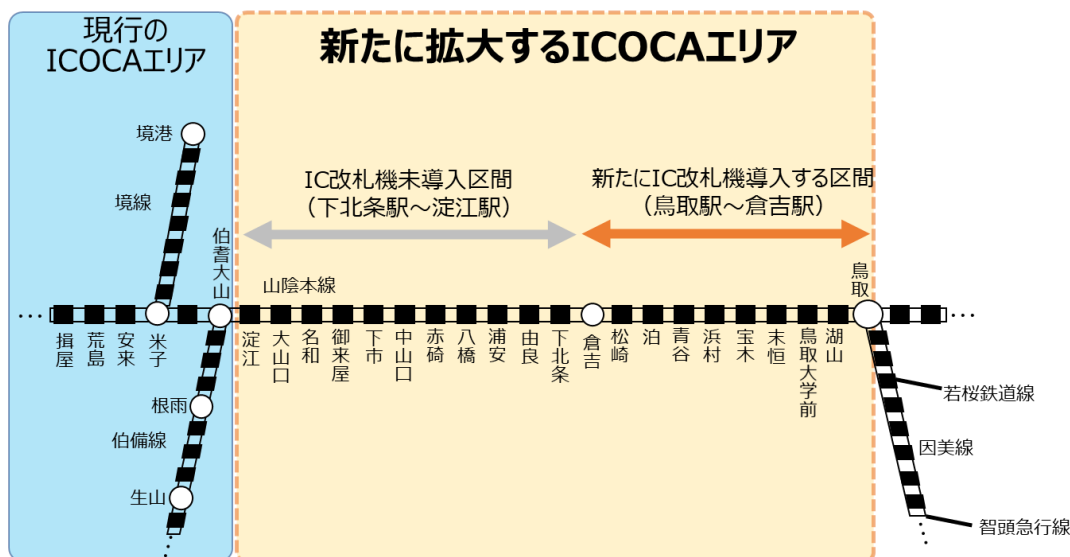
鳥取駅～倉吉駅間の各駅にIC改札機を設置し、新たに山陰本線伯耆大山駅～鳥取駅間がICOCAエリアとなります。これにより、鳥取・倉吉～米子方面のご乗車もICOCAをご利用いただけます。

※IC改札機未導入区間で乗車や下車される場合はICOCAのご利用はできません。

※IC改札機未導入区間を跨ぐ場合はICOCAチャージ額でご利用いただけます。

※IC改札機未導入区間を含めたICOCA定期券は販売できません。

#### 【ICOCAエリア】



#### 【導入するIC改札機】



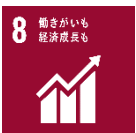
(鳥取駅・倉吉駅)



(湖山駅～松崎駅の各駅)

### 2 サービス開始時期

2024年度中（2025年春予定） ※詳細なサービス開始日については決まり次第お知らせします



JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に、8番、9番、11番、17番に貢献するものと考えています。